

令和7年度
介護労働講習（実務者研修を含む）

実施期間 6月3日～11月10日



～私たちは介護のプロを応援します～

（公財）介護労働安定センター
愛媛支部



掲載している写真・氏名等の個人情報につきましては、予めご本人の承諾を得て掲載しています。

修了おめでとうございます



修了者へ贈る言葉

介護労働講習（実務者研修を含む）は、6月3日から11月10日までの長期にわたる講習でした。本当にお疲れ様でした。

前職、年齢様々な35名の方が介護職を志し、座学・実技・試験等盛りだくさんの内容を一致団結して見事に乗り越え、全員修了できましたことに対し、心よりお慶び申し上げます。

今後は一日も早く介護事業所に就職され、この講習で学んだ介護の技術や知識をいかに発揮してください。そして、近い将来介護事業所の中核となり、ご利用者様から信頼される人材として活躍されることを職員一同大いに期待しております。

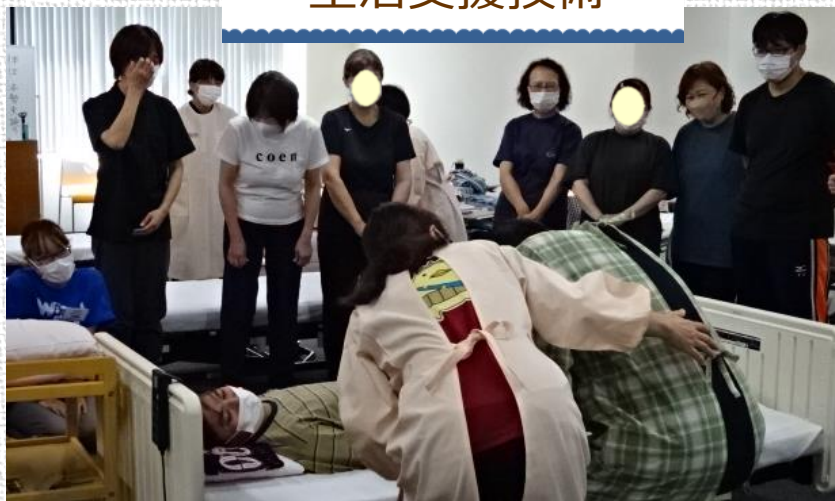
公益財団法人 介護労働安定センター 愛媛支部長

講習風景

開講式



生活支援技術



医療的ケア演習



講習風景

介護過程Ⅲ 実技



レクリエーション（実技）



グループワーク （認知症の理解Ⅱ）



講習を終えて

今年は35名が講習を修了し、それぞれの道へ進んでいきました。
修了者の感想をご紹介します。

介護経験が全くなく、知識ゼロからのスタートでした。5ヶ月間も頑張れるか不安でしたが、同じ気持ちを持った仲間がたくさんいたので、気が付けばあっという間の5ヶ月間でした。

講習では基礎をしっかりと学べたので、介護職に就くと決断した初々しい気持ちと共に知識も忘れないように、これから介護現場で頑張りたいと思います。

介護の知識や技術を身につけることで、根拠をもってケアができ、自信を持った介護ができるようになると思いました。

グループワークを通して、利用者さんも介護する側もいろいろな見え方・考え方があるという気づきは、介護にとって大切なことだと学ぶことができました。

以前は違う職種でしたが、講習は基礎から学べ、講師の方もわかりやすく楽しく教えてくれます。実技も各自グループでの練習時間もあり、サポートも充実しています。

人との関わりの大切さや、前向きに挑戦する気持ちを学ぶことができました。

私は外国人であり、介護職は未経験なので、基本的な知識と技術を学ぶために講習を受講しました。最初は不安でしたが、講師の方々はわかりやすく、丁寧に教えてくれました。センターの職員ともなんでも相談できる環境だったので、安心して受講できました。いろいろな仲間と出会い、コミュニケーションもとることができ、とても楽しかったです。

勉強したことを現場で活かしていきたいと思います。

現場実習では、介護の現場を実体験できるので、1日の流れや雰囲気はわかり、仕事内容も理解することができました。

さらに、実習終了後は受講者全員で意見交換し、情報共有ができたので就職先の選択肢や幅も広がりました。

また、現場実習を通して、自分が就職する上で何が大切なのか、より明確になりました。

一緒に講習を受けた受講者は、年齢も前職も様々ですが、いろいろな刺激を受けながら楽しく講習を終えることができました。

試験や実技は大変でしたが、目標があったからこそ決して苦ではありませんでした。

この講習でなければ出会わなかった仲間ができてよかったです。

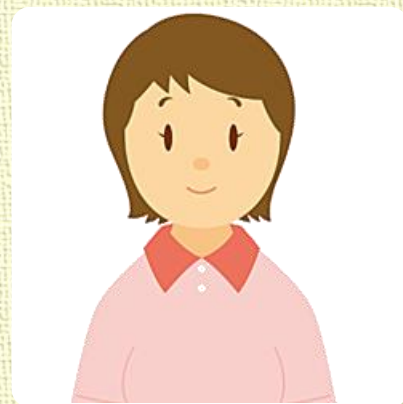


就職先を訪ねて



日野 安代さん

令和4年度修了者



介護労働講習で学んだことは？

最初は、難しい言葉や専門用語があり、本当にわかりませんでした。半年間学ぶ中で、講師や他の受講者たちとコミュニケーションをとりながら、一生懸命学ぶことができました。楽しかったです。

実際に介護の仕事に就かれた感想は？

一言で言えば「楽しい」です。社長や施設長がとても理解がある方々なので、自分の悩んでいることも素直に伝えることができます。励ましていただきながら仕事をしてきました。とても働き甲斐がある職場です。

講習内容などについてのご感想は？

今年介護福祉士国家試験を受験しましたが、自分が一生懸命勉強してきたことは、三年経っても結構覚えていることに気が付きました。科目ごとの試験をしっかりと自分なりに受け止めて勉強していたことが、三年後にも役立っていることが良く分かりました。

これから受講される方へメッセージをお願いします

試験があったときに、自分なりに真面目に勉強したと思うので、それが三年経っても意外と記憶に残っています。だから、その時の「初めてでわからないイコールもうそれで終わり。私は無理」と諦めないように頑張してほしいと思います。

事業主さまから一言 グループホームつかさ 代表取締役 安井 司 氏

普段の仕事ぶりはいかがですか？

元気で助かっています。最初は、やはりやることがわからないからぎこちなかったですが、今は先のことをよんでスムーズに行動していただけて助かっています。

利用者様にも寄り添っていただきながらの支援をしていただいています。とても素晴らしい人です。

これから受講される方へメッセージをお願いします

私個人の考えですが、支援する側・される側がある以上、一定のパターンリズムが発生します。それを自覚しなければ、本当の意味での想いを受け止めることはできないと思います。支援をする上で知識や技術はもちろん大切ですが、本当の意味で人を支えていくためには、人間性や人間力が大切だと思います。支援者は、本人の想いに寄り添ってこそ支援であることを忘れずにいることが大切です。利用者様に寄り添える支援者になってほしいと思います。